

教学マネジメント入門

一学修者本位で捉えなおす教育活動一

山咲 博昭(広島市立大学 学長付 講師/大学評価オフィス 副オフィス長/
教学企画オフィス オフィス長補佐)

荒木 俊博(淑徳大学 大学改革室 室長代理)

岩野 摩耶(山口大学 教育・学生支援機構 教学マネジメント室 講師)

白藤 康成(京都産業大学 学長室IR推進室)

堀 佑二(獨協大学 自己点検・評価室事務課)

講師略歴

【山咲博昭】学校法人関西大学の事務職員を経て、2019年より現職。関西大学では総務局付(大学基準協会出向)、総合企画室企画管理課で主に自己点検・評価業務等に従事。現職では、主に内部質保証、大学評価、教学企画やIR、SD等を担当。専門は大学評価や内部質保証、SD。愛媛大学教職員能力開発拠点スタッフ・ディベロップメント・コーディネーター。

【荒木俊博】民間企業を経て、2009年度より淑徳大学大学改革室にて内部質保証、大学評価、教育改革やFD/SDを担当。専門は大学評価や内部質保証。

【岩野摩耶】民間企業、明星大学の事務職員を経て、2021年度より現職。明星大学では学長室企画課、統合IRセンター等で主にIR業務等に従事。現職では、主にFD・SD、教学IRを担当。

【白藤康成】心理職公務員、他大学事務職員を経て2020年度より現職。IRや教学マネジメントを担当。SDや組織マネジメントの研究も行っている。

【堀佑二】2012年度に獨協大学入職。2015年度より自己点検・評価室に配属(現職)。認証評価、FDを担当。

プログラム概要

令和のこの時代、個々の大学は教学マネジメントの体制を構築することが求められています。教学マネジメントは様々な領域に関わるものであり、どの部署の職員であっても教学マネジメントに関わります。

あなたは所属組織の教学マネジメントの体制や取り組みについて説明できますか？

所属組織の教学マネジメントにどのような課題があるか把握していますか？

学修者本位というキーワードは近年よく聞きますが、何を意味しているか説明できますか？

本プログラムでは、教学マネジメントとは何か、教学マネジメントの5つの柱について理解するインプットやワークを行います。またプログラムの中の講演やワークを通じて、学修者本位とは何かを理解します。そのうえで、学修者の立場から教学マネジメントを捉えなおすことで、所属大学の課題を把握するとともに、大学の構成員の一員として、自らの置かれた立場からできることを考えます。

準備物・事前課題

事前課題：

- 1) 令和2年1月22日 中央教育審議会大学分科会の「教学マネジメント指針」を読んでくる。
- 2) 申し込み後にお送りするチェックリストで所属組織の状況を確認する。

事前準備：

- 1) 事前課題のチェックリストを手元に準備する。(データ、紙どちらでも可)
- 2) チェックリストで使用した資料があれば、当日手元にあるように準備する。

主な受講対象者

- ・係長、課長補佐相当の中堅層の職員
- ・教学マネジメントに関連した実務を担う方

到達目標

1. 教学マネジメントの5つの柱を説明することができる。
2. 学修者本位とは何かを説明することができる。
3. 所属組織における教学マネジメントの課題を抽出することができる。
4. 教学マネジメント上の課題の解決案を提案することができる。

日時

8月26日（金）9時30分～14時30分